



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 大末建設株式会社  
 コード番号 1814 URL <http://www.daisue.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 日高 光彰  
 (氏名) 石丸 将仁

TEL 06-6121-7143

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,819	△2.8	△404	—	△466	—	△738	—
24年3月期第2四半期	20,387	△23.2	△169	—	△257	—	△274	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △712百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △347百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△7.05	—
24年3月期第2四半期	△2.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	31,641		3,503		11.1	
24年3月期	35,465		4,217		11.9	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,503百万円 24年3月期 4,217百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△4.8	420	—	230	—	160	—	1.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	106,142,250 株	24年3月期	106,142,250 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,426,636 株	24年3月期	1,418,805 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	104,721,351 株	24年3月期2Q	104,797,860 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外です。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7
4. 補足情報 .....	7
(1) 個別受注実績 .....	7
(2) 個別受注予想 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や個人消費の持ち直しが見られたものの、深刻な欧州債務問題、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化、円高・株安など先行き不透明な状況で推移いたしました。

この間、当建設業界におきましては、復興に伴う公共事業の増加や住宅投資に若干の持ち直しが見られた一方、熾烈な受注競争に加え、労務単価の上昇など、依然厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは新中期経営計画「チェンジ&チャレンジ 2011」のもと、安定成長・収益向上を目指して積極果敢な営業活動を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの受注高は、前年同期比21.8%増の21,084百万円となりました。しかしながら、売上高は前期からの繰越工事の減少等により、前年同期比2.8%減の19,819百万円、利益面につきましては、営業損失が404百万円（前年同期は169百万円の営業損失）、経常損失が466百万円（前年同期は257百万円の経常損失）となり、四半期純損失は投資有価証券評価損が256百万円発生したこと等により、738百万円（前年同期は274百万円の四半期純損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、「受取手形・完成工事未収入金等」が増加したものの、「現金預金」が減少したことなどにより、前連結会計年度末比3,824百万円減の31,641百万円となりました。

負債合計は、「支払手形・工事未払金等」「短期借入金」が減少したことなどにより、前連結会計年度末比3,110百万円減の28,137百万円となりました。

純資産合計は、「四半期純損失」738百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比713百万円減の3,503百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの通期の業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	12,765	6,780
受取手形・完成工事未収入金等	15,349	18,197
販売用不動産	1,319	1,319
未成工事支出金	725	381
その他	555	465
貸倒引当金	△321	△261
流動資産合計	30,394	26,883
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,749	1,749
その他(純額)	1,410	1,379
有形固定資産合計	3,159	3,128
無形固定資産		
投資その他の資産	69	64
投資有価証券	1,302	1,071
その他	1,571	565
貸倒引当金	△1,032	△72
投資その他の資産合計	1,841	1,564
固定資産合計	5,070	4,757
資産合計	35,465	31,641
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,235	11,334
短期借入金	14,468	12,803
未払法人税等	41	30
未成工事受入金	645	509
完成工事補償引当金	161	159
賞与引当金	7	6
工事損失引当金	307	192
その他	1,477	1,157
流動負債合計	29,345	26,194
固定負債		
長期借入金	16	33
繰延税金負債	17	28
退職給付引当金	1,793	1,806
環境対策引当金	54	54
その他	21	20
固定負債合計	1,903	1,942
負債合計	31,248	28,137

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,307	5,307
利益剰余金	△1,000	△1,739
自己株式	△115	△116
株主資本合計	4,190	3,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	52
その他の包括利益累計額合計	26	52
純資産合計	4,217	3,503
負債純資産合計	35,465	31,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	20,006	19,418
不動産事業等売上高	381	401
売上高合計	20,387	19,819
売上原価		
完成工事原価	18,923	18,830
不動産事業等売上原価	292	303
売上原価合計	19,215	19,134
売上総利益		
完成工事総利益	1,083	588
不動産事業等総利益	88	97
売上総利益合計	1,172	685
販売費及び一般管理費	1,341	1,090
営業損失(△)	△169	△404
営業外収益		
受取利息	23	16
受取配当金	9	12
還付消費税等	—	45
貸倒引当金戻入額	19	—
その他	37	17
営業外収益合計	88	92
営業外費用		
支払利息	133	104
その他	43	48
営業外費用合計	177	153
経常損失(△)	△257	△466
特別損失		
固定資産除却損	—	2
投資有価証券評価損	—	256
特別損失合計	—	259
税金等調整前四半期純損失(△)	△257	△725
法人税、住民税及び事業税	16	17
法人税等調整額	0	△3
法人税等合計	16	13
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△274	△738
四半期純損失(△)	△274	△738

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△274	△738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	25
その他の包括利益合計	△73	25
四半期包括利益	△347	△712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△347	△712

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) 重要な後発事象

コミットメントライン契約の締結

当社は、資金調達の機動性及び安定性を確保し、より一層の財務基盤の強化を図ることを目的として、以下のとおりコミットメントライン契約を締結いたしました。

- ①契約先 : 株式会社三菱東京UFJ銀行
- ②契約金額 : 100億円
- ③契約締結日 : 平成24年10月31日
- ④契約期間 : 平成24年10月31日～平成25年3月29日

## 4. 補足情報

## (1) 個別受注実績

	受注高	
平成25年3月期第2四半期累計期間	20,509 百万円	20.4 %
平成24年3月期第2四半期累計期間	17,037	△10.4

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

## (参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	建築	官公庁	731 ( 4.3 %)	2,536 ( 12.4 %)	1,805	246.9 %
		民間	16,222 ( 95.2 )	18,000 ( 87.7 )	1,778	11.0
		計	16,953 ( 99.5 )	20,537 ( 100.1 )	3,583	21.1
	土木	官公庁	23 ( 0.1 )	- ( - )	△23	-
		民間	60 ( 0.4 )	△28 ( △0.1 )	△88	-
		計	83 ( 0.5 )	△28 ( △0.1 )	△112	-
	合計	官公庁	755 ( 4.4 )	2,536 ( 12.4 )	1,781	236.0
		民間	16,282 ( 95.6 )	17,972 ( 87.6 )	1,690	10.4
		計	17,037 ( 100.0 )	20,509 ( 100.0 )	3,471	20.4

(注) ( ) 内の%表示は、構成比率

## (2) 個別受注予想

	受注高	
平成25年3月期予想	42,000 百万円	10.0 %
平成24年3月期実績	38,199	△7.2

(注) %表示は、前年同期比増減率

## [個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第2四半期累計期間の個別受注実績につきましては、前年同四半期比20.4%増の20,509百万円となりました。

通期の個別受注予想については現時点で特に変更はありません。